

空間光変調技術

を使い尽くす

2020年春季学術講演会シンポジウム「空間光変調技術の基礎と応用」

早崎芳夫（宇都宮大学） 空間光変調技術の基礎

的場修（神戸大学） 空間光変調技術を用いた**蛍光顕微鏡**（招待講演）

佐藤俊一・上杉祐貴・小澤祐市（東北大学）

空間光変調技術による**ベクトルビーム**の生成と応用（招待講演）

坂倉政明（サザンプトン大学）

空間光変調器を用いた多点同時**レーザー加工**（招待講演）

小倉裕介（大阪大学）

空間光変調技術による**サブ波長ビーム**の生成と応用（招待講演）

瀧口優・田中博・豊田晴義（浜松ホトニクス）

空間光変調素子の開発（招待講演）

パネルディスカッション「空間光変調素子の新展開」

*3月14日 13:30 開始

タイトル変更あり

空間光変調素子は、画像表示や光情報処理のために発明されたが、現在、レーザー加工、光干渉計測、光通信、光AI実装、量子計算、ベクトル物質励起、蛍光顕微鏡等に应用拡大しており、任意形状のビーム成形による励起過程の効率化や機能化において有用なツールである

こんな方に参加して欲しい

- 空間光変調技術を使いこなす方法を知りたい
- 計算機プログラムを知りたい
- 空間光変調素子を買いたい
- 空間光変調技術は何に使えるのかを知りたい
- 光学系はどうやって作ればいいのかを知りたい

企画：光波センシング技術研究会

背景：1000 並列ビーム生成